

「四国日立グループ 香川の森」で、第1回森づくり活動を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

去る5月29日（土）、四国日立グループの社員とその家族の皆さん約120人が綾歌郡綾川町の「四国日立グループ 香川の森」で森づくり活動を行いました。

この活動は、5月10日に県、四国日立グループ（代表企業：㈱日立製作所四国支社）、綾川町、綾川町羽床財産区が締結したフォレストマッチング協定に基づくものです。参加者は6つのグループに分かれて、「かがわフォレスター」や香川西部森林組合の指導のもと、0.20haの区域で、コナラの苗木200本の植林とヒノキの間伐作業などの森林整備を行いました。



＜綾歌郡綾川町の「四国日立グループ 香川の森」で記念撮影する参加者＞



＜一生懸命に植え穴を掘る参加者＞



＜慣れないノコギリで悪戦苦闘＞



＜「かがわフォレスター」の指導を受ける参加者＞



＜植林及び除間伐をした森林＞

約2時間の活動で、間伐作業を終えました。

参加者は、「一生懸命植えたので、早く大きくなってほしい」「植え穴を掘るのが大変だったが、楽しかった」「間伐作業は初めてだったが、倒れて良かった」などと話していました。

四国日立グループは、来年以降も継続して、植林・除間伐作業を実施する予定にしています。